

授業におけるLMSの使い分けについて

京都橘大学 教育開発・学習支援室

教育開発支援部門 西野 毅朗

nishino-ta@tachibana-u.ac.jp

京都橘大学には2種類のLMS（ラーニングマネジメントシステム）があります。これらの基本的な特徴の違いを以下説明しますので、授業の特性や先生のお考えに照らして、より適している方を選んでご利用ください。授業で両方利用するとしてしまうと、学生が混乱してしまう可能性が高いため、どちらか一方を選択されることを推奨いたします。また、両システムには教員だけでなく学生も慣れていない可能性が高いため、最初は慣れるまで時間がかかる可能性があります。序盤は、学生と教員とでお互いに使い慣らしていく猶予期間とお考えいただいた方がよいかもしれません。

	ポータルサイト（ユニバーサルパスポート）	Teams
共通する機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業資料の提示（Teamsの場合は“投稿”や“ファイル”機能を活用）</li> <li>・ 直接入力式およびファイル提出式の課題提示</li> <li>・ 課題に対するフィードバック</li> </ul>	
特有の機能（長所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シラバスの参照</li> <li>・ 出席管理</li> <li>・ 授業Q&amp;A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「チーム」機能による共同編集</li> <li>・ 「チーム」の投稿によるコメント共有</li> <li>・ ビデオ会議</li> <li>・ その他各種マイクロソフト製品との親和性が高い</li> </ul>
適している授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 右記のようなことを想定していない授業</li> <li>・ 中大規模科目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小規模科目</li> <li>・ 学生同士のコミュニケーションを積極的に取り入れたい授業</li> <li>・ 学生に授業内外でチーム活動をさせたい授業</li> <li>・ Word や Excel、Power Point を用いて学生に共同制作物をつくらせたい授業</li> </ul>

ご不明な点は、上記西野のアドレスまでお問合せください。